



# 消防通信

## No.38



全力で その先へ 双葉消防！

(令和2年双葉消防本部スローガン)

発行日：令和3年1月1日

発行元：双葉消防本部 総務課

所在地：榎葉町山田岡字仲丸1-110

### ～新年のご挨拶～

令和3年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まず、今なお全国各地で避難生活を余儀なくされております、双葉郡住民の皆様に対しまして心よりお見舞いを申し上げます。

双葉消防本部は、「ふるさと双葉を全力で守る」という、強い決意と使命感を抱き、双葉郡住民の皆様に関わり添った消防サービスを提供することを心がけて参りました。

顧みますと、困難な状況の中、今日まで消防活動を継続することができましたのも、多くの皆様の力強いご支援と暖かい励ましを戴いた賜であります。

これまで双葉消防を支えて戴いた総ての皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、全国各地において新型コロナウイルスが大きな影響をあたえた年でありました。

双葉消防では、今後も、感染拡大防止に取り組み、しっかりと準備を整え消防の責務を果たして参る所存であります。

そしてまた、依然として帰還困難区域における火災や林野火災の大規模化が懸念されることから、常に危機感を持って、迅速かつ的確な初動体制を実践するとともに、関係機関との強力な連携体制を確保して参りたいと考えております。

加えて、住宅火災による死傷者の絶無を目指し、双葉郡内の住宅用火災警報器の「設置率100%」に向けた取り組みを促進して参りますので、皆様のご理解とご協力を切にお願いするものであります。

今年も心新たに、「双葉消防魂」を胸に職員一丸となって双葉郡内の安全安心の確保に全力を傾注するとともに、避難をされている方々にも配慮を忘れず、住民の皆様に関わり添った消防施策を展開して参りますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

双葉地方広域市町村圏組合消防本部

消防長 加勢 信二

### 火災が多く発生する時期は、1月から5月です！

1月から5月は空気が乾燥し、住宅内では暖房器具の使用、屋外では乾燥した枯れ草などが多いことにより、火災が発生しやすい時期となります。火災による死者を防ぐため、住宅内では下記の点に注意しましょう。

#### ～死者が多い火災原因は～

**1位『たばこ』** 139名（全体の約15%）

※たばこ特有の無炎燃焼が起こり、時間が経ってから燃え出します。

【対策】

- 寝たばこは絶対にしない
- 灰皿には水を張り、確実に消火する
- 灰皿には吸い殻をためない



**2位『ストーブ』** 94名（全体の約10%）

※暖房器具火災の原因の約7割は、電気ストーブによるものです。

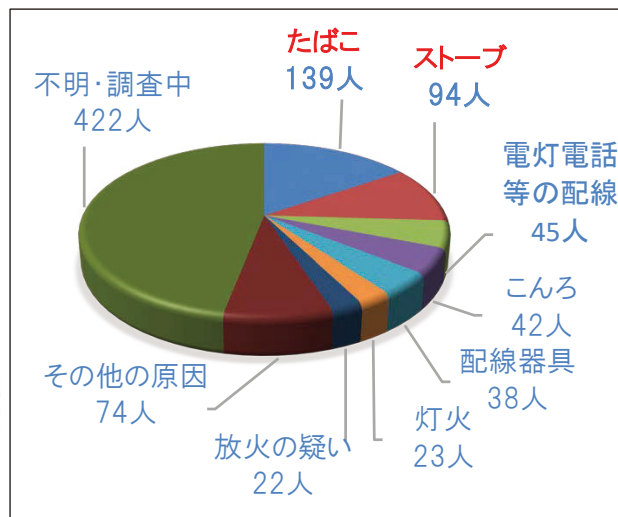
就寝後、寝返りをして布団が接触する事案が多い。

【対策】

- 周囲に可燃物を置かない
- 就寝時は必ずスイッチを切る



令和元年中の住宅火災の出火原因別全国死者数  
899人(放火自殺者を除く)



# 冬場の入浴 ヒートショックに気をつけて

日頃より、救急活動へのご理解ご協力に感謝申し上げます。双葉郡の予防救急や救急事故、救急講習会等に対して、これからも全力で取り組んで参ります。

さて、1月に入り寒さも一段と増し、体調を崩しやすい季節となりました。また、新型コロナウイルスに代表される感染症の脅威が叫ばれていますが、命を落とす危険性のある**ヒートショック**が多発する時期でもあります。正しい知識を身に付け予防することで未然に救急事故を防げますので**“尊い命を守るため”**皆様で注意しながら健康に冬を過ごしましょう。



## ヒートショックとは？

脱衣所・浴室・浴槽の温度差で、血圧の変動が大きくなることが心臓に大きな負担をかけ、失神したり、心筋梗塞、脳卒中を引き起こし、急死することもあります。これらは特に高齢者に多く見られますが、持病がなく普段元気な人でも起こる場合があります。寒い冬の入浴は十分気をつけましょう。

## 【予防策】

- ①脱衣前に脱衣所や浴室を温めましょう。
- ②比較的気温の暖かい時間を選んで早めに入浴しましょう。
- ③お酒を飲んだ後の入浴は控えましょう。
- ④入浴前には同居者に一声かけてから入りましょう。

## 大規模火災対応訓練を実施

令和2年10月9日（金）広野町大字下北迫字二ツ沼地内にて「令和2年度避難指示区域内における大規模火災対応訓練」を実施しました。本訓練は、平成29年4月に浪江町帰還困難区域内にて発生した十萬山林野火災と同様の奥山火災を想定し、指揮本部設置運営訓練、ホースライン延長訓練、遠距離大容量送水システム車を活用した消火用水の確保、ドローン（無人航空機）を活用し上空からの延焼状況確認の訓練を行いました。



現地指揮本部設置運営



一斉放水



遠距離大量送水システム車の活動



ドローン(無人航空機)の使用

令和2年度全国統一防火標語 『その火事を 防ぐあなたに 金メダル』



### 連絡先

双葉消防本部 0240-25-8523  
富岡消防署 0240-22-2119  
檜葉分署 0240-25-2119  
川内出張所 0240-38-2119

消防指令センター  
浪江消防署  
葛尾出張所

0240-25-8561  
0240-34-4111  
0240-29-2119

